



4階 認定看護師



摂食・嚥下障害看護認定看護師の亀山あかねと申します。

摂食・嚥下障害とは、食べることに何らかの問題があり、上手く食べることができない状態をいいます。食べるという行為は、京料理に代表されるように目で楽しみ、香り、味わい、のど越しを楽しむものです。その上で栄養を取ることができ、私たちの日常生活を豊かなものにしてくれます。入院中の患者様、ご家族様を対象に安全に食べることができるようにし、食べる楽しみを支援する役割もっています。

近年、サルコペニア、フレイルといった言葉を耳にするようになりました。これは食事摂取量の低下による低栄養筋肉量の減少により要介護状態になるという健康障害を指すのですが、そのうち多くの方が嚥下障害を抱えておられます。普段の食事場面で“柔らかい物が多くなった”“飲み込むまでに時間がかかるようになった”など自覚症状はあるものの、年齢のせいだと放置してしまうこともあります。しかし、一旦疾患にかかるというイベントが生じると、誤嚥してしまうことや口からだけでは十分な栄養を摂取できなくなる事もあります。食べる能力を高めるため、口腔ケアや姿勢調整、食事形態の検討や嚥下機能に働きかける訓練を行っています。

食べる能力を高められるように、地域の皆様と協働していきたいと考えています。よろしくお願ひいたします。



看護師 かめやま 亀山 あかね



外来診療・検査事前予約

当院では、患者さまに待ち時間を短くスムーズに診療・検査を受けていただけるよう予約をお受けしています。

1. 診療・検査依頼書(FAX 送信票)に記入の上、地域医療連携室まで FAX してください。
2. 時間等調節後、折り返し 診療・検査予約票を FAX にてお送りします。
3. 患者さまにお渡しいただくもの: 予約票、診療情報提供書(紹介状)、検査データ CD-R 等
4. 来院時患者さんに持参いただくもの: 予約票、診療情報提供書(紹介状)、検査データ CD-R 等、健康保険証、医療券等、お薬手帳、診察券(以前受診されたことのある方)



※診療・検査依頼書は、京都通信病院のホームページからもダウンロードできます。

ご利用ください。 <http://www.hospital.japanpost.jp/kyoto/>



ホームページ QR コード